



下流河川の濁度データ等の計測



機構職員との座談会の様子



水力発電設備(小石原川ダム)

●参加した感想

4つのダムを職員の方から丁寧な説明を聞きながら施設見学をすることができたり、実際に仕事内容を体験できたりしたため、とても貴重な経験となりました。4つのダムそれぞれの管理業務を通じて、機構の方々みんなで協力し合って仕事をしていたり、地域住民の方に説明する機会があったりするためコミュニケーション能力が大切だと感じました。また、子育てをしている女性職員の方や、入社して半年の方などに質問をする座談会を設けていただき、実際に働くことのイメージを持つことができたため将来につながる時間となりました。インターンシップに参加させていただき、ありがとうございました。

●水資源機構の魅力と期待

ダムは、洪水被害を減らす、水不足を防ぐ、発電するなど人々が生活するために重要な役割があると思います。しかし、ダムの重要性は多くの人に知られていないためダムの重要性やそれを管理する仕事があることをもっと多くの方に知ってもらいたいです。近年増加している大雨による洪水被害を防ぐためのダムの維持管理について難しい問題ですが、責任感がある仕事でやりがいがあると感じました。



先輩職員からの声

さかもと まりこ
管理課 坂本 真理子 さん

矢野さんのインターンシップへの参加理由や、成果発表を聞き、機構業務への興味や熱意が十分伝わってきて、職員としてとてもうれしく感じました。また、機構の業務内容を良く理解されており、成果発表はとても分かりやすくまとめられていたと思います。座談会でいろいろな話をさせていただきましたがまだまだ話足りないのので、将来、職場でお話ができる日を楽しみに待っていますね！

筑後川上流 総合管理所



やの ななこ
矢野 ナナ子
山口大学工学部社会建設工学科

インターン事務所：筑後川上流総合管理所(福岡県朝倉市)
実施期間：令和5年8月28日～9月1日
希望職種：土木職

インターンシップの内容

- 漏水調査等の体験(大山ダム)
- 水力発電放流操作の操作表作成(小石原川ダム)
- 下流河川の濁度データ等の計測(寺内ダム)
- しもうけ
- 下笠ダムの施設見学

寺内ダム

小石原川ダム

大山ダム

総合技術 センター

インターンシップの内容

- ・利根大堰や浦山ダムへの現地調査
- ・総合技術センターでの業務体験
(アンサンブル降雨予測データの整理、円弧滑り計算や構造計算の勉強)
- ・水理模型実験 ・管理支援システムのやり方



はやま ゆな
早馬 由菜
静岡理科大学大学院
理工学研究科システム工学専攻

インターン事務所：総合技術センター(埼玉県さいたま市)
実施期間：令和5年8月28日～9月1日
希望職種：土木職

水理模型実験場

●参加した感想

総合技術センターでの業務体験から各施設の現地調査まで、幅広い内容を実施していただき、水資源機構について一側面だけではなく様々な観点から知ることができました。業務体験では、実際にアンサンブル降雨予測に係る予測データの整理や円弧滑り計算^{*1}を行い、得られたデータが実務設計にどのように活かされているのかを知ることができ、大変勉強になりました。また浦山ダムでの施設現地調査では、ダム堤体内に入ることで実物の規模感や職場の雰囲気を知ることができ、刺激的で貴重な体験をさせていただくことができました。

*1: 斜面崩壊を防ぐためすべり面の位置や半径を変化させ、最小となる安全率を探すための計算

●水資源機構の魅力と期待

インターンシップを通じて、機構が治水と利水の両観点から人々の暮らしを支えていることを改めて実感し、暮らしを守るために必要不可欠な役割を担っていることに魅力を感じました。また、自然を相手にしている業務であるため、その規模や影響が大きく、とてもやりがいのある仕事だと感じました。近年、異常気象が頻発化しており、その影響が注目されている中で機構の持つ役割は益々大きくなっていくと考えています。



先輩職員からの声

こばやし しほ
水路グループ 小林 志歩 さん

5日間インターンシップお疲れさまでした。円弧滑り計算と開水路の構造計算を担当させていただきましたが、細かいところまで確認して正確に業務を進めようとする姿勢や職員と積極的に交流しようとする姿勢が印象的で、私自身早馬さんから学ばせていただく点もありました。早馬さんと一緒に仕事させていただける日を楽しみにしています。



インターン報告会の様子



利根大堰の現地調査